

繪畫は凡ての人に利益がある

甲州の山の中 江 煙 生

君、ドウダそうホンヤリして居らんで、チ
ト繪でも描かないか……?

イヤ僕あいやだ、フォーム、トハ又如何云ふ
譯だよ、人間男子と生れて繪心の無い様な
者駄目だぜ、ナント云はれても僕には描け
ないから否だ、ソナナラ見るのも否かい、
インニヤそりやあ大好で子供の時から繪と
來たらドンナ物でも欲しくて耐らなかつた
位だ、ソラ見るこれは僕と友との會話であ
る、イヤ實際萬人がコウで恐らく繪を見る
のを嫌たと云ふ者は無いだらう。

第一此の道に就いて居るとそれによつて利
益を得る事夥しい、其利益が世の中の如何
なる種類の人にも皆行渡り己れば繪などチ
ツトモ要らぬと云ふ様な者無いのが妙では
ないか、

卑近の例を取つて云ふが、僕は現在製絹業
に従事して居る、夫れの業務に於いて一の
圖案を組立るのも。或は絹絲絹布を色染す
るとかにあつても夫の運用力に一種不思議
の活氣を増して居る、従つて現るゝ所の結

果には一段の功驗がある譯だから眞に繪畫

大明神様である、然しこれは直接事業に必
要と云ふのであるが是れを間接道樂的にや
るとしたらドーカ、世の中には随分如何様
の人間が多くて困るが遊ぶでなし、働くて
なし、只終始ブラ／＼恰かも風船玉の様な
先生達がある、これ等の輩に少しでも可か
ら此の道に導いたらばだ、繪畫の夫れに及
ばず功力は實に偉大なものであらう、ソ
シテ其人の性情をば確に善くする従つて趣
味が高尙になる故に其人の家庭は悉く圓滿
に行くのであるから人の信用をも得る、然る
故に其人は成功する、見給ひ一旦は風船玉
と云はれマゴックと千仞の奈落にも陥ち込
まむとせし輩が、一度繪畫の靈光に浴して
醜然大悟遂に成功の彼岸に達するではない
か、是れを見ても其利益の幾何であるかい

測り知れない又繪を行つて長年の胃病が愈
つたと云ふ人もある、或は到抵文章は顯は
す事の出来ない風景もサラリー小紙面に引
包んで旅より友に送る事が出来る文章家も
あらう、其利益を數へたてたらば到抵紙面
の免す所でない兎に角此靈力の絶大なる繪

畫に趣味を有する人は世界の幸福を一人て
背負たと同じて實に愉快を感じる所である
未だ畫筆てう者を握らざる諸君よ一刻も早
く尤も着實に始め給ひと僕は御注進申す、
前には大下丸山兩先生の如き、慈悲深き溫
師あり左を向けば器械や繪具は何んでも欲
するまゝにある、右を見れば参考の名畫と
自然の風景は至る所に在るではないか、こ
れならば兩手に擱つてアノヨは上手を行る
より確かなものであらう、チャンスは幾度
も來らず此の機に於いて凡てに利益ある繪
畫の道をば、多々益研鑽せられむ事を勸告
する所である。

評

◎詩興畫趣

小杉未醒著

神田表神保町 彩雲閣

菊判本綴 二三〇頁 八十錢

漫畫の才は世に定評あり、詩才文才は未だ
知らざる人あらん、氏の詩才文才を知らざ
る人は此書によつて其豊富なる滋味に飽
け。